



市報

よて

No.28

2006年12月1日号

12-1

冬の到来をつげる白鳥

十文字地域志摩地区にある白鳥飛来地には、今年も白鳥の群れがやってきました。横手に冬の到来をつげる白鳥たち。来春まで、この地で羽を休めます。

目次

Contents

行政情報

- 技能功労者・優良技能者表彰
- 「金の桶」が完成

2

地域の話

- ニュース東西南北

6

くらしの情報

9

えがおの交差点

10

情報information

- お知らせ
- いどばたブラザ

12

ぶらり横手

- 金沢資料館(横手)

16

第1回大会で快挙!!

東京都知事杯争奪K-Ba11全国中学生秋季野球大会

準優勝

11月3日から5日までの3日間、東京都調布市の読売ジャイアンツ球場を主会場に開催された「第1回東京都知事杯争奪K-Ba11全国中学生秋季野球大会」で、横手市内の中学校8校の野球部員15人による選抜チーム「横手クラブ」が準優勝という快挙を成し遂げました。

K-Ba11は、硬球とほぼ同じ大きさと重さながら、軟球と同じゴム製のボールを使用する野球競技で、成長期にある少年の肘や肩への負担を軽減し、軟式野球から硬式野球へのスムーズな移行などを図れることから国内外で急激に普及が進んでいるスポーツです。

横手クラブは、7月に開催された秋田県大会で準優勝、東北大会で3位という好成績を残し、全国大会への出場権を獲得しました。23都道府県の強豪24チームが出場した全国大会では、3チームによる1次リーグを1勝1敗（全チーム1勝1敗のため失点の少ない横手クラブが1次リーグ通過）で辛くも突破し、決勝トーナメントへ進出。決勝トーナメントでもハツラツとしたプレーを見せ、準決勝では、

東北大会優勝の八戸選抜（青森県）を延長戦の末に破るなど、快進撃を続けました。決勝戦では、北海道K-Ba11クラブ（北海道）を相手に2対3の僅差で敗れたものの、初開催の大会で準優勝という栄誉に輝き、K-Ba11の歴史に刻まれる結果を残しました。



強豪を撃破し、全国に横手市の名をとどろかせた横手クラブの皆さん

栄光 中学校新人戦

11月11日と12日の両日、秋田市で行われた秋田県中学校秋季バレーボール大会で十文字中学校が全県制覇を達成しました。十文字同士の対決となった決勝戦では、十文字中学校が2対0で十文字西中学校を下し、優勝を勝ち取りました。また、陸上競技では高橋凌さん（横手清陵学院1年）が100m走で優勝。水泳では松井杏さん（横手南中学校2年）がバタフライで100m・200mともに制し、100mでは大会新記録を打ち立てました。



バレーボール 十文字中 男子バレーボール部

「全員が一丸となり自分たちのプレーができた」と語る十文字中学校男子バレーボール部の皆さん



男子1年100m走
高橋 凌さん
(横手清陵学院中)

「練習をしっかりとて来年もまた優勝できるように頑張りたい」と語る高橋凌さん



女子100m・200mバタフライ
松井 杏さん
(横手南中)

「来年は国体に向けて、さらに上を目指していきたい」と力強く意気込む松井杏さん



街からあなたへ
行政情報便
06.12.1

平成18年度 横手市技能功労者および優良技能者を表彰

市では、他の模範となるべき卓越した技能を有する皆さんの技能の保持と地位の向上を図るとともに、地域産業の発展に寄与していただくことを目的に「横手市技能功労者表彰」および「横手市優良技能者表彰」制度を設けています。

第1回目となる今年度は、10月23日に選考委員会が開催され、次の12名の皆さんを表彰することに決定。表彰式典は、11月21日に市役所本庁南庁舎を会場に行われ、五十嵐市長から表彰状および記念品が手渡されました。

◇横手市技能功労表彰者

福田 勝彦氏 【畳工・増田・63歳】
川崎 國雄氏 【木工・平鹿・65歳】
佐々木 繁雄氏 【理容師・増田・74歳】
佐藤 七郎氏 【木工・建具・横手・74歳】
藤倉 一晴氏 【和裁・横手・63歳】
加藤 正義氏 【板金工・増田・63歳】

◇横手市優良技能表彰者

小田嶋 隆蔵氏 【菓子製造・横手・68歳】
佐藤 進氏 【調理師・大雄・61歳】
三浦 吉雄氏 【自動車整備・増田・58歳】
竹内 猛氏 【大工・大雄・53歳】
長澤 稔氏 【ガラスサッシ・平鹿・52歳】
遠藤 千代司氏 【刃物製造・横手・57歳】



現在の横手市および美郷町を主戦場とする後三年の合戦役（の終焉から920周年を迎えたことを記念した講演会が11月16日、市内のホテルを会場に開催

観光

後三年の合戦から920年
石川好秋田公立美術工芸短大が講演

され、秋田公立美術工芸短期大学の石川好学長が「後三年の合戦をどう生かす」後三年の合戦と平泉文化との係わり」と題した講演を行いました。

石川学長は、「現在は、藤原氏の栄華とそれによって築かれた平泉の文化イコール東北の文化という図式になってしまい、それ以前にあった歴史や文化が埋もれがちである」と話し、東北地方が大きな可能性を秘めていることを主張。

そのうえで、「後三年の合戦のような歴史的遺産を現代にのみがえらせ、観光客を誘致するためには、外部の人が何を欲しているか把握することが必要であり、事実をベースに物語を作り上げる構想力も時には必要となる。かけがえのない地域を盛り上げるための住民参加による一体となった取り組みに期待したい」と述べました。

地域の歴史的遺産である後三年の合戦を地域の活性化や観光振興などに結び付けるためのヒントを得ようといわれた今回の講演。会場には300人を超える来場者が訪れ、関心の高さがうかがえました。

契約検査 物品及び役務の提供等
指名競争入札参加資格申請手続きについて

平成19、20年度において横手市が発注する物品及び役務の提供等の競争入札（見積）に参加を希望する方は、次により申請書を提出して下さい。

■受付期間
平成18年12月1日（金）～平成19年1月31日（水）
（土、日曜日、祝日を除く）

■申請書の提出方法
申請書は、郵便・宅配便などによる送付または持参により提出して下さい。持参する場合には、午前8時30分から午後5時までの間に記載内容を説明できる方が持参して下さい

■提出先
〒013-8601秋田県横手市前郷字下三枚橋269番地
横手市役所北庁舎 財務部契約検査課契約担当
☎ 0182-35-2169 ☎ 0182-32-4655

■資格審査の有効期間及び結果の通知
・資格者名簿の有効期間は、2年間（平成19年4月1日～平成21年3月31日）です
・資格審査の結果については、横手市内に本社又は支店（営業所）を有する方に対してのみ、平成19年4月中旬までに書面により通知します

※詳しい内容については、市ホームページまたは市財務部契約検査課（役所北庁舎）で配布している「平成19・20年度横手市物品等指名競争入札参加資格申請書の提出について」をご覧ください。

建設工事及び測量・建設コンサルタント等
指名競争入札参加資格申請手続きについて

平成19、20年度建設工事及び測量・建設コンサルタント等指名競争入札についても、参加資格申請を受け付けています。詳しくは、市ホームページまたは市財務部契約検査課（役所北庁舎）で配布している下記の資料をご覧ください（概要は、市報11月15日号に掲載しています）。

「平成19・20年度工事請負指名競争入札参加資格申請書の提出について」

「平成19・20年度測量・建設コンサルタント指名競争入札参加資格申請書の提出について」

[ホームページアドレス<http://www.city.yokote.lg.jp/>]

病院 市立横手病院職員を募集します

■職種及び採用予定人数
①女性を対象とする乳ガン検診（マンモグラフィ）を主に担当する診療放射線技師 女性1名
②看護師 3名
③薬剤師 1名
■応募要件
各職種ごとの応募要件等に関しては市立横手病院総務課までお問合せいただくか、病院のホームページをご覧ください
■採用年月日 平成19年4月1日（予定）
■試験日 平成19年1月27日（土）・28日（日）
■試験場所 市立横手病院4階会議室
■受付期間 12月1日（金）～1月12日（金）
■問合せ 〒013-8602横手市根岸町5-31
市立横手病院総務課 ☎ 32-5001

人事 市の非常勤職員を募集します

平成19年度から横手市役所の非常勤職員として働いてくださる方の登録を受け付けします。市役所各課や施設で求人が生じた場合に、登録者の中から書類選考し、面接試験を経て雇用者が決定されます。登録は随時受け付けています。

■職種 一般事務・保育士・調理員・保健師・栄養士
運転手・作業員・庁務員・介護員等多数
■雇用期間 1年以内(更新する場合あり)
■報酬 職種によって異なります
■勤務時間 週37.5時間以内
■年齢 満60歳未満の方（平成19年4月1日現在）
■登録方法 登録を希望する方は、市販の履歴書用紙に希望職種を記入して、市人事課または各地域局地域振興課へ提出してください

■登録の有効期限
平成19年12月31日まで

■問合せ 〒013-8601 横手市前郷字下三枚橋163番地
市総務企画部人事課(本庁南庁舎内)
☎ 35-2163

企画 このように使われています
テレトラック横手交付金

テレトラック横手では、日本中央競馬会（J R A）主催のレースのうち、一部のレースの勝馬投票券を発売しています。

J R Aから、テレトラック横手周辺の環境整備のための資金として、毎年収益金の一部が交付金として市に納められていますので、その使いみちをご紹介します。



【日本中央競馬会環境整備事業】

事業名	内容	事業費 (千円)	J R Aからの 交付金(千円)
条里跡般若寺線 橋梁架替工事	延長 136 ㍎	86,019	12,990
上長田赤坂線 道路改良舗装工事	延長 411 ㍎	50,475	
三枚橋地区第2号区画 街路照明灯設置工事	照明灯 5基	3,028	

事業名	内容	事業費 (千円)	J R Aからの 交付金(千円)
駅西地区街区公園2号 築造工事	面積 3,500 ㎡	18,809	12,980

■問合せ 市総務企画部企画課（本庁南庁舎内） ☎ 35-2164

病院 市立横手病院
頭痛外来を開始します

市立横手病院では、今年10月から脳神経内科を開設し、頭痛、めまい、脳卒中の患者さんの診察を行っていますが、平成19年1月10日からは、頭痛の患者さんを専門的に診察する「頭痛外来」を開始します。対象となるのは、片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛など、慢性頭痛の患者さんです。また最近では、市販の鎮痛薬の服用のし過ぎにより脳が痛みに過敏になってしまい、さらに頭痛が悪化してしまう「薬物乱用頭痛」の患者さんも増えていますが、頭痛外来は、このような患者さんも対象となります。

◇◇◇頭痛に対する正しい認識を◇◇◇

私たちは、痛みを我慢して日常生活や社会生活を送ることが美德であるという考えに陥りがちであり、「ちょっとした頭痛程度で病院に行く必要はないだろう」という意識が広がっています。しかし、頭痛は我慢すべきではない症状の一つであり、「頭痛くらい」と考えずに診察を受けることをお勧めします。

■診察時間 毎週月曜日と水曜日の午後（午前はこれまでどおりの脳神経内科外来による診察となります）

■問合せ 市立横手病院 ☎ 32-5001

横手の公共温泉めぐりスタンプリー
プレゼントの「金のおけ」が完成！
横手市の公共温泉10施設すべてを利用し、スタンプを集めた方の中から抽選で豪華商品が当たる「横手の公共温泉めぐりスタンプリー」が今年5月から来年1月までの日程で開催中です。
そしてこのほど、特賞（公共温泉に1年間無料で入浴できるフリーパスを贈呈）を獲得した
10名の中からさらに抽選で1名様におまかせプレゼントされる「金のおけ」が完成し、お披露目となりました。
金のおけは、直径が15・5㍎、高さは持ち手を含めて29㍎。おけ作り職人と川連漆器職人の合作による渾身の作で、素材には天然秋田杉を使用し、漆を塗った後に金箔が貼りつけられ、ま

ぶしいほどの光を放っています
が、実際の使用にも耐え得るものとなっています。おけは、来年1月31日のスタンプリー終了までの期間、各温泉施設を巡回し、一般公開されます。皆さんもぜひ、世界に一つしかない幸運の「金のおけ」を目指してスタンプリーにご参加ください。
■問合せ 市産業経済部観光物産課（増田庁舎内）
☎ 4515519



報道陣に公開された「金のおけ」

古式ゆかしい舞を奉納

■霜月神楽(大森)

11月7日から8日の朝にかけ、国の重要無形民俗文化財に指定されている霜月神楽が八沢木地区の保呂羽山波宇志別神社の里宮神殿で行われ、巫女や神職による優美な舞が訪れた多くの見物人を魅了しました。今年の収穫を神に感謝し、来年の五穀豊穡を祈って舞う霜月神楽は、純神道の湯立神楽としては日本最古とされ、1,200年以上の歴史があります。夜が更けていくに従い舞は熱気を増し、神職が勇壮に剣を振りかざす「神入舞」が登場するところには、舞う人と見物人が一体になった厳かな空気に包まれていました。



優美な舞を奉納する巫女

塔への誓いを込め

■永遠の光の塔(十文字)

11月8日、十文字地域にある永泉寺で「永遠の光の塔顕彰会」が行われました。これは同地区出身の菅原秀郎さん(元株式会社第一薬局社長)によって、人々が郷里を出るときにこの塔へ心構えを誓い、心の支えになることを願って建立されたもので、毎年、寺では顕彰会を行いその思いを受け継いできました。この日は、十文字西中学校の3年生33人が参加し、住職の寿松木光雄さんから塔についての講話を静聴。生徒らは「大きな壁にぶつかってもこの塔を思い出し、頑張っていきたい」と塔への誓いを新たにしていました。



十文字西中学校生徒たちに講話する寿松木住職

笑いあり涙ありの真剣勝負

■山内地域夫婦バレーボール大会(山内)

11月12日、山内地域夫婦バレーボール大会が、山内体育館を会場に開催されました。スポーツを通した明るい家庭づくりを目標に開催され、今年で28回目という伝統を誇るこの大会。男女混合の8人制で行われた試合は、和やかな中にも随所に好プレーが見られ、白熱した展開が繰り広げられました。予選リーグと決勝トーナメントの結果、決勝戦でフルセットの末、ニュータウンAチームがニュータウンBチームを下し、見事優勝を果たしました。



ネット際のボールに集中する参加者の皆さん

作りたての味を楽しむ

■麒麟ビール初飲み会(大雄)

11月10日、大雄交流研修館「ふれあいホール」にて麒麟ビール初飲み会が開催されました。これは、大雄ホップ農業協同組合とキリンファンクラブ主催によるもので、岩手県遠野産のホップを使った麒麟ビールを同じホップ生産地である大雄地区でも披露しようと開催されたもの。この日を楽しみにしていた参加者は、今年収穫したばかりのホップを使用したビールの香りや味を堪能。会場では麒麟ビール製のワインや横手やきそばなども振舞われ、ビール片手に会話に華を咲かせていました。



200人近い来場者が会場内を埋め尽くしました



大きな大根を両腕に抱え給食センターに納品

私たちの思いを地域の友達に

■学校菜園の大根が給食に(横手)

朝倉小学校のチャレンジ学級(特殊学級)の児童が栽培した大根が学校給食に提供されることになり、11月20、21日の両日、横手地域内の小中学校計11校でふるまわれました。学校菜園での野菜の栽培は、総合的な学習の時間の一環として「ぼくたち、わたしたちにできること」をテーマに行われているもので、11月6日の大根の収穫では100本という予想を超える豊作に。児童の「たくさんの人に食べてもらいたい」という願いから、このうちの50本(約150区画)が提供され、味噌汁の具として利用されました。

伝統芸能を堪能

■第4回民俗芸能フェスティバル(増田)

県内各地の代表的な民俗芸能を集めた第4回横手市増田民俗芸能フェスティバルが11月19日、増田ふれあいプラザで開催され、約350人の観客が伝統芸能を堪能しました。フェスティバルは、伝統芸能の伝承と保存、伝統芸能に対する理解を高めることを目的に、増田地域の住民らが運営する増田地域センター運営協議会が主催し毎年開催しているもの。ステージでは、増田地域に伝わる八木番楽や戸波きつねばやしをはじめ、仁井田番楽、金沢さら舞、願入踊(渦上市)などが次々に披露され、会場を盛り上げました。



雄物川地域の深井鹿嶋送り

夢ある子育てを目指して

■子育て支援セミナー(平鹿)

11月19日、平鹿生涯学習センターを会場に平成18年度子育てセミナーが開かれ、約250人が参加しました。これは、夢のある子育てや家庭づくりを目指し、県などが主催して行われたもの。セミナーでは、秋田市大森山動物園園長・小松守氏による「大切なもの それは親子の絆から」と題した講演が行われたほか、市内を中心に読み聞かせなどで活躍しているおはなし大好き会(横手)、おはなしカランコロン(増田)による大型絵本や紙芝居などが披露され、会場は親子連れの笑顔に包まれていました。



おはなしカランコロンによる紙芝居「おひめさまのカレーライス」

親が子どもに教えられる環境を

■「語り合おう子どもたちを」フォーラム(雄物川)

全国各地で悲惨な事件が多発している中、青少年の健全育成のために地域で何ができるかを考える研修会が11月21日、雄物川コミュニティセンターで開催されました。はじめに、雄物川地域の小中学校の生徒指導担当教諭がいじめなどを含む学校生活の現状や抱えている課題について情報を交換。続いて、横手警察署の村上り子少年係長が青少年犯罪の状況等について説明し、「学校も大事だが、しつけは家庭が基本」などと述べました。また、来場者からも活発な意見が出され、有意義な研修会となりました。



話題提供者と来場者が一体となって情報交換

地籍調査事業に係る 閲覧を実施します

地籍

平成17年度に調査を実施し、皆さんに現地立会いをしていただいた土地の最終成果となる地籍簿(案)と地籍図(案)が出来上がりましたので、閲覧を12月下旬より、各地区で順次実施します。

この成果は、皆さんに確認をいただいた後、県の認証、国の認証を経て、法務局へ送られ、現在の登記簿および図面に変わって備え付けられることになります。対象地区の皆さんには、詳しい日時・会場を別途通知しますので、必ず閲覧くださるようお願いいたします。

詳しくは、本庁財務部資産税課地籍調査担当(☎32-2517)までお問い合わせください。

閲覧対象地区

横手	金沢中野字：十二牲、川原保、湯森、厨川、青葉田
増田	亀田字：半助村北
平鹿	浅舞字：福田・六日町後・館廻・沈樋・中東・間兵衛野・新堀・一関向の一部、八幡小路、沼下竹原、横手街道北、荒小屋東、沼下、林崎後、林崎、土井尻、一本杉
	中吉田字：上藤根・古新辺谷地・塚ノ腰の一部、竹原
雄物川	大沢字：御嶽新田、天王前、天下屋敷、上前、内山
十文字	仁井田字：大道東の一部、大道西、宝龍、東十文字町字：大道東・十文字の一部、宝竜一丁目、宝竜二丁目
山内	山内茂字：大場沢、小野、山神、天狗沢

国保の資格異動を された皆さんへ

国保

国保税の更正(増減)があります

国保への加入・脱退により、国保税の更正(変更)があります。加入した場合は、加入年度の前年所得等に基づいて国保税が増え、脱退した場合は減ることになります。また、国保は世帯主を代表者として取扱う制度ですので、世帯主に課税されます。なお、税の通知等は、異動届の提出の翌月以降になります。

資格はさかのぼって、適用されます

日本の医療は国民皆保険制度で、国民はいずれかの医療保険制度に加入していることになります。社保から国保へ異動した場合に手続きが遅れ、届出日から加入したつもりでも、税の更正や給付は社保の資格喪失日からとなるので、異動は早めをお願いします。

資格の異動は治療している医療機関にもお届け下さい

資格異動の届出が遅れると、その間に治療を受けていた場合、本来の保険で負担すべき医療費が別の保険で負担されていることになり、精算等が必要になる場合があります。この場合、保険で負担している医療費分を返納し、その期間の本来の保険から給付を受けていただく必要がありますので、資格異動があった場合は、治療を受けた医療機関に必ずお知らせください。

詳しくは、本庁福祉環境部国保年金課(☎35-2186)または各地域局市民生活課国保担当までお問い合わせください。

小児救急医療体制が スタートします

医療

小児を対象とした、休日・夜間の救急医療体制の整備の必要性が求められているなか、12月3日(日)から市内の小児科の先生方からご協力をいただいて、日曜日の夜間診療を行う小児救急医療体制がスタートします。

診療場所となる平鹿総合病院には、開業医師や病院勤務の小児科医が交代で勤務し対応します。

なお、従来からの各地域で取り組んでいる一般の救急医療体制(小児科医が当番とは限りません)による受診も可能です。

担当医	岡田小児科医院 醍醐クリニック 石橋小児科医院 平鹿総合病院 小児科科長	岡田 信親 無江 昭子 石橋 貢 伊藤 忠彦
診療日	平成18年12月3日(日)から	毎週日曜日(祭日を含む)
診療時間	午後6時30分～午後9時30分	
受付時間	午後6時～午後9時	
診療場所	平鹿総合病院 小児救急外来(外科外来)	
問合せ	☎32-5124	



ファミリー・サポート・ センターの会員を募集

子育て

市では、地域で育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、育児について助け合う組織「横手市ファミリー・サポート・センター」を設置し、随時会員を募集しています。センターの円滑な活動のためには、多くのサポート会員の登録が必要であり、地域の子育て経験者の皆さんのあたたかい力が求められています。

現在は、市の南地区の事業拠点として、増田地域局内に支部を設置し、会員募集を重点的に行なっています。今後は西地区の支部設置を目指していますので、ぜひ入会のいただき、援助活動にご協力ください。

こんな活動があります

- ・保育施設や児童クラブの送迎、また、その前後にお子さんを預かります
- ・保育施設や学校等が休みの日に、お子さんを預かります
- ・お子さんが軽い病気で保育施設へ行けない時や、保護者や家族の通院・検診の時に、お子さんを預かります

■入会申し込みまたはお問い合わせは

- ◇横手市ファミリー・サポート・センター(わんぱく館内) 横手市南町12番15号 ☎35-7211 ☎35-7228
- ◇横手市ファミリー・サポート・センター 増田支部(ますだ保育園内) 横手市増田町増田字七日町6番地 ☎45-4637 ☎45-2921



大勢の見学者が訪れた蔵の日イベント

蔵の魅力に感嘆の声

■「蔵の日」イベントに1,500人(増田)

蔵の所有者らでつくる「増田蔵の会(横山孝一会長)」が主催したイベント「蔵の日」が11月5日に行なわれました。これは地元の文化遺産を広く知ってもらい、保存活用することを目的に企画されたもので、今回は普段見ることの出来ない内蔵も含め10棟が一般公開されました。当日は好天にも恵まれ、県内外から約1,500人の見学者が訪れ、商店街には行列が出来るほど。各蔵では所有者やガイドから蔵の構造や歴史などの説明があり、それぞれの蔵の魅力に訪れた人々は感嘆の声を上げながら見入っていました。

地域で子どもを守ろう

■防犯・安全セミナー(大雄)

11月12日、大雄交流研修館「ふれあいホール」で、大雄母親クラブ「はんど・はんど」主催による「防犯・安全セミナー」が開かれました。この日は100人近い親子連れが参加。「犯罪からまもるためには」をテーマに、横手警察署少年課の村上り子さんによる講話と、「グループかぜ」の皆さんによる「かけがえのない命」をテーマにした紙芝居形式の読みきかせが行われました。参加者は、子どもたちが巻き込まれやすい事故や犯罪について聞き入り、防犯のために地域で出来ることについて真剣に考えていました。



「グループかぜ」の皆さんによる読みきかせ

12月のイベント案内

つきの 槻の木光のファンタジー(平鹿)

平鹿地域のシンボルである、県指定天然記念物の槻の木(樹齢500年以上)に約5,000個の電球を灯す「槻の木光のファンタジー」の点灯式が平鹿生涯学習センター駐車場で開催されます。

この催しは、昭和63年から毎年行われているもので、老木のため樹高が25メートルほどになっている槻の木の周りに、鉄パイプで約40メートルのやぐらを組み、往古の高さを取り戻した槻の木を電球で飾ることで巨大ツリーに生まれ変わらせます。

また、当日は平鹿生涯学習センター(浅舞公民館)内でプレイベントも開催されますので、ぜひ会場に足を運んでください。

◆点灯式

期日	12月16日(土)
時間	13:00～ プレイベント 各種屋台、小学生低学年以下を対象としたゲーム、景品あり抽選会、音楽の集い 17:00～ 点灯式 セレモニー・点灯と同時にスターマイン打ち上げ
場所	平鹿生涯学習センター(浅舞公民館)駐車場

◆点灯期間	平成18年12月16日～平成19年1月8日
◆点灯時間	17:00～22:00(12月24日、31日は翌2:00まで)
◆問合せ	槻の木光のファンタジー実行委員会 (平鹿地域局産業振興課内) ☎0182-24-1118



50 金婚さん いらっしやい

共に歩んで
50年

(大森)

佐々木哲雄さん(73歳) ツネさん(71歳)



取材前日が73歳の誕生日だった哲雄さん。息子さん夫婦やお孫さんとプレゼント交換をしたという、仲の良いご家族です。

佐々木さんご夫婦は、昭和31年にお見合いし、同年の12月に結婚。初雪の跡が消えた頃に、ツネさんは哲雄さんのお父さんが用意したタクシーに乗って佐々木家へ嫁入りしました。自宅で披露宴を2日間行い、130人もの来客が訪れるなど盛大だったそうです。

その後、哲雄さんは土建会社に勤務し、ツネさんは主婦をしながら農作業もこなして、夫婦二人三脚で佐々木家を支えてきました。「苦労は必ず身になる」が私の信条。何に對してもその気持ちで取り組んできました」と穏やかに話す哲雄さん。その姿から実直なお人柄がうかがえます。

退職後の哲雄さんは、家の後ろに広がる白土山に毎日出かけて山の恵みを味わう日々。しかし、今のお二人にとって一番の楽しみは、バスケットボール部で活躍するお孫さんの姿を見に行くことだそうです。

取材中もユーモアたっぷり冗談を言っては笑い合い、周りを温かな空気で包み込むお二人に触れ、心とむひとときでした。

それ行け！ミニ広報マン



田根森小学校(大雄) 明るく元気な田根森っ子の学校を紹介します

◆今月の記者
田根森小学校6年
(左から)
壽松木彰吾
鈴木悠華
大屋敷学
菅原響



横手盆地のど真ん中、田んぼに囲まれたところに私たちの田根森小学校があります。この学校には、いいところがいっぱいあります。

一つ目は、元気なあいさつです。皆が登校すると、明るく元気なあいさつが響きます。職員室に毎日あいさつに行く人もたくさんいます。

二つ目は、アルミ缶、プルタブ集めです。自分たちや家族が飲んだアルミ缶を集めて、リサイクル運動をしています。そのお金で地区の施設に毎年車いすを贈っています。

三つ目は、「生き生きタイム」です。この時間は週2回、休み時間に全校で体力づくりに取り組んでいます。5月から7月までは短距離走やボール投げ、幅跳びなどを行い、8月からは持久走を続けてきました。これは、10月に行った全校マラソンに向けて練習してきたもので、当日は家族や地域の方々もたくさん応援に来てくれました。

走っていて苦しくなっても皆の応援で最後まで走り抜くことができて、とてもうれしかったです。

私たち田根森っ子は、これからも元気に優しさあふれる学校にしていきたいと思っています。



10月に行われたマラソン大会。元気良く完走しました。

輝 フレッシュ かがやき



佐藤 貴博さん (平鹿)
(22歳・O型・牡牛座)

★自分の性格は？
人見知りする方ですが、慣れてくると大丈夫。良く話します。

★休日の過ごし方は？
買い物やドライブに出かけたりしています。

★好きな女性のタイプは？
背の高い人。子ども好きな人いいですね。

★これから挑戦してみたいことは？
地元でバレーボールチームを作りたいです。興味のある方は、ぜひ声をかけてください！

人と人とのつながりを大切にする今の仕事に、「夢中で専念できる」と大きなやりがいを感じています。

雄物川町の特別養護老人ホーム「雄水苑」に4月から勤務している貴博さん。雄物川高校バレー部のアタッカーとして活躍され、180cmの長身と輝く笑顔が印象的なスポーツマンです。



えがおの 交差点

サークル紹介

わがいだ 車輪

大正琴サークル(十文字)
きんめいりゅう
琴名流大正琴
十文字教室



琴名流大正琴十文字教室は、平成6年に結成。現在の会員は17人で、月2回、十文字文化センターで練習に励んでいます。

大正琴は、二弦琴を基本にしたタイプライター形式の鍵盤つき弦楽器です。繊細な音色が特徴で、誰でも簡単に始められる楽器として愛好者が増えています。

教室では主に童謡や演歌などを演奏していますが、最近は新しい曲にも挑戦し、レパートリーを広げています。「大正琴が好きで集まった者同士。練習が楽しくてたまらない」とメンバーの皆さんが話すように、演奏を録音して家で練習してくるなど、熱心な方が多いとのこと。

地区の芸能発表会などでも練習の成果を披露しており、「大正琴の美しい音色をたくさんの方にお届けしたい」と明るい笑顔で語ってくれました。

◆問合せ 榎原 恵美子さん
☎ 42-2355

情報

●お知らせのページ●

お知らせ



年末の交通安全運動を実施

年末を迎え、何かと慌しくなるこの時期。飲酒の機会が増えたり、路面凍結による車のスリップなどのため、交通事故が多発する傾向にあります。市では交通事故を防止するため、年末の交通安全運動を実施します。皆さんも今一度気を引き締めて、運転にご注意ください。

●飲酒運転の徹底追放

飲酒をしたら運転を絶対に

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」が始まります

今年6月に「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」が成立しました。皆さんに広くこの問題についての関心と認識を深めてもらうため、12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」とすることになりました。日本人拉致事件について情報をもちの方は、左記までお知らせください。

催し



横手市スポーツ交流大会ミニテニス

誰でも気軽に楽しめるミニテニスで交流を深めませんか。市民の方であればなたでも参加できます。申込用紙は、各地域局生涯学習センターや体育館などに用意しています。

■日時 12月17日(日)午前8時30分から受付

■場所 横手体育館大体育室

■参加費 300円

■持ち物 上履き(ラケットは

しない・させないことを徹底しましょう

○冬のスリップ事故に注意
積雪や凍結による路面状況の変化に応じた速度で運転し、スリップ事故防止を心がけましょう。

■問合せ 市福祉環境部市民課
(大雄庁舎内) ☎512176

2007年(平成19年)版あきた県民手帳発売中

県民手帳は、統計情報をはじめとした県内の様々な情報が満載された便利な手帳です。県内では、各書店、ローソン・サンクス・デイリーヤマザキ各店などで販売しています。なお、市役所では取り扱っておりませんので、詳しくはお問い合わせください。

■問合せ 県学術国際部長統計課 ☎01818601125
3、または市総務企画部企画課(本庁南庁舎内) ☎3512164

はしか、風しんの予防接種はお済みですか

今年4月から麻しん(はしか)と風しんの予防接種は、MR(麻しん風しん混合予防接種)を2回接種することになりました。まだ接種されていない方は、早

めに受けてください。

■対象年齢(月齢)

- ① 生後12か月～24か月未満
- ② 5歳～7歳未満(小学校入学前の1年)

※なお、対象となるお子さんで麻しんまたは風しんの一方にかかったことがある場合は、単独予防接種の対象となりますので、ご連絡ください。

■問合せ 横手地区(横手保健センター) ☎3319600、平鹿地区(平鹿町ゆとり館) ☎2410007、大森町(大森町高齢者保健福祉センター) ☎2614030、その他の地区は各地域局福祉保健課へ

横手市民会館ホール使用料減免のお知らせ

横手市民会館では、市民の皆さんの文化活動を支援するため、次の期間中、ホール使用料を半額で提供します。ぜひこの機会に、ご利用ください。

■対象 横手市生涯学習サークル登録団体及び市内高校

■期間 平成18年12月1日(金)～平成19年2月28日(水)

■内容 ホール使用料(設備使用料も含む)を50%減免。練習で使用する場合のみ

■問合せ 横手市民会館 ☎3213136

「身近なことからはじめよう」

■日時 12月9日(土)午前10時～午後3時

「議会を傍聴してみよう」

※日時など詳細はお申込みいただいた方に後日お知らせします

「私たちの第一歩」

■日時 12月16日(土)午前10時～午後3時30分

■場所 いずれも秋田県南部男女共同参画センター

■対象 県内在住の女性

■定員 各回20人(託児あり)

■申込期限 12月6日(水)

■申込先 秋田県南部男女共同参画センター ☎3317018

郷土の史跡・文化財探訪

平鹿地区の指定文化財27件をスライドで紹介します。その後、御役屋門、トミヨとイバラトミヨの生息地、浅舞のケヤキなどを探訪します。

■日時 12月15日(金)午後1時30分～3時30分(10分前まで

平鹿生涯学習センター視聴覚室に集合)

■定員 先着30人

■申込先 平鹿地域局平鹿生涯学習センター(平鹿町中央公民館) ☎2411340



～雪となかよく暮らすために～ みんなで冬のルールを守りましょう



◎深夜、早朝の除雪作業にご理解ください

除雪作業は、交通量の少ない深夜から早朝にかけて行われるため、除雪車のエンジン音や振動でご迷惑をおかけしますが、快適で安全な朝の通勤・通学や緊急時の道路確保のため、ご理解ください。

◎路上駐車や自転車の放置はやめましょう

路上駐車は、除雪作業の最大の障害となります。たった一台でも路上駐車があれば、除雪作業が遅れたり、除雪ができなくなってしまいます。また、一般交通の支障になり、交通渋滞の原因にもなります。

◎玄関前の雪処理は各家庭でお願いします

除雪車が通った後、道路の出入り口や玄関前の雪処理は各家庭で必要に応じて行ってくださいますようお願いいたします。

◎ゴミを出す日と時間を守りましょう

毎年春になると雪の中から大量のゴミが出てきます。ゴミを出す日や時間を守らないと、除雪で雪の中にゴミが混じってしまうことがあります。ゴミを出すルールをしっかりと守りましょう。

◎車道への雪出しは法律で禁止されています

道路に雪を積み上げるなど交通の妨げになる行為をすると、道路法や道路交通法の罰則が適用になりますのでご注意ください。

◎流雪溝への雪投げ作業には十分注意してください

流雪溝のフタが開け放しになっていたため、小学生や高齢者が流雪溝の中へ転落する事故が起きています。また大きなかたまりのまま無理に投雪することにより、流雪溝が途中で詰まってしまい、下流部で浸水による被害が毎年のように発生しています。流雪溝を利用する場合は、投雪口にルールで定められた「格子」を必ず取り付けてください。



■問合せ 市建設部建設監理課(十文字庁舎内) ☎42-5112

■問合せ 市教育委員会文化財保護課(蛭野小学校内) ☎2413480

横手市雇用創出協議会セミナー

コストをかけない集客方法についての講演を行います。元氣な企業を目指す方の積極的な参加をお待ちしています。

「明日から圧倒的に売上を上げる簡単な方法教えます！」

■日時 12月19日(火)午後6時30分

■場所 横手ステーションホテル

■講師 藤村正宏さん(フリーパレット集客施設研究所主宰)

■参加費 無料

■問合せ 市雇用創出協議会事務局(市産業経済部商工労働課内) ☎4513990

募集



槻の木光のファンタジーボランティア募集

平鹿町のシンボルで、樹齢50年以上ある県指定天然記念物、槻の木に約5,000個の電球を灯し、巨大ツリーにする恒例のイベントが行われます。作業をボランティアで手伝ってくださる方を募集しています。

■点灯期間 12月16日(土)～1月8日(月)

■作業内容・日時

○電球付け 12月13日(水)午後7時～9時

○電球はずし 1月12日(金)午後7時～9時

■場所 浅舞感恩講保育園

■問合せ 槻の木光のファンタジー実行委員会・平鹿地域局産業振興課内 ☎2411118

第9回「雪をつたう」市民俳句大会 投句募集

雪に関する創作活動から、横手らしさの再発見やふるさと意識の高揚、さらには利雪や親雪といった「雪との共生」を願って開催します。冬の風景を十七音にまとめ、横手ならではの冬に親しんでみませんか。

■応募資格 市内在住の方、市出身の方、市内へ通勤・通学している方(未発表の句、一人一句)

■応募方法 今号の市報と共に配布した投句用紙、または各地域の生涯学習センター・公民館備え付けの投句用紙で応募ください

■応募期限 1月19日(金)

■投句先・問合せ 〒01310018 横手市本町3130 横手中央公民館 ☎3213137

相談



「交通事故相談所」にご相談ください

県が運営する公共の相談機関です。交通事故で分らないことや困りのことがありましたら、ぜひご相談ください。秘密は厳守します。

■相談日 毎週月・金曜日（祝日・年末年始除く）
■時間 午前9時～午後3時45分
■場所 秋田県交通事故相談所（平鹿地域振興局総務企画部内）

講習講座



高齢者のための筋力向上トレーニング教室 第2期生募集

元気でいきいきとした生活を送れるように、専用の筋力トレーニング機器を中心に、ストレッチや酸素運動を取り入れた高齢者のための運動教室を開催します。健康づくりのためにぜひご参加ください。

■期間 平成19年1月15日（月）

■問合せ 県平鹿地域振興局県民生活班 ☎32-0594

（3月22日（木）までの週2回（月曜と木曜））

■時間 午後1時30分～3時30分
■場所 十文字地域局西出張所
■対象 65歳以上80歳未満で会場に通える市民の方
■定員 12人
■参加費 4,000円
■募集期限 12月25日（月）
■申込・問合せ 十文字地域局福祉保健課 ☎42-15113



「市内施設無料券・割引券マップ」使用に際してのお願い

10月中旬に全戸配布した「家族で巡ろう！市内施設無料券・割引券マップ」について、無料券及び割引券の裏面に記載してあるアンケートの見出しが「施設無料券アンケート」と表記されているため、割引対象の施設についても「アンケートに答えたら無料になる」との誤解を与えてしまいました。まぎらわしい表現であったことをお詫び申し上げます。また、十文字地域の施設のうち、体育館及びテニスコートを利用の際は、各施設へ事前にご予約ください。無料券・割引券を利用する際は、ぜひアンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

■問合せ 市総務企画部総務課（本庁南庁舎内）☎5-2161

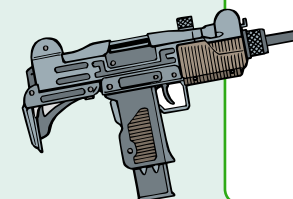
横手警察署からのお知らせ
Yokote Police Station Information



●学生・保護者の皆さんへ
「エアガン」に対する規制をご存じですか

銃砲刀剣類所持等取締法が改正になり、現在お持ちになっているエアガンであっても一定以上に威力の強いものについては、「準空気銃」に該当するものとして、その所持が禁止されました。皆さんがご持ちのエアガンは、安全で問題のないものでしょうか。今一度、お確かめになってください。

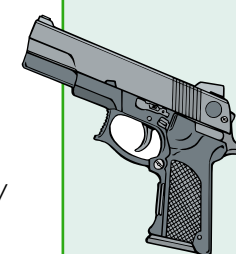
「準空気銃」とは？



- 圧縮した気体を使用して弾丸を発射できる銃で、人を傷害し得るもの
- エアガンの弾丸の運動エネルギーの値が6mm弾の場合～3.5 J/cm²以上（0.98 J相当）

エアガンの威力が強かったら

- メーカーや販売店等に問い合わせて検査をしてください。
- 国内のメーカー等では、これまで販売していたエアガンが「準空気銃」に該当するものか又は該当しないものか等についてリストを公表しています。
- 日本遊戯銃協同組合 <http://www.geocities.jp/asgk01/>
- 日本エアスポーツガン振興協同組合 <http://www.airsportsgun.com/>



「準空気銃」に該当するものは

平成19年2月20日までに改修して威力を弱めるか、メーカーや警察署に提出して廃棄処分して下さい。（平成19年2月20日を過ぎると不法所持になり、罪に問われることになります。）

横手警察署生活安全課

※少年相談は横手警察署少年サポートセンター（☎32-2250）

いどばた
プラザ

市民主催の催し等をお知らせするコーナーです

笛師九兵衛おもちゃ箱コンサート

身近なものを様々な楽器にかえて演奏する、笛師九兵衛さんのコンサートをお楽しみください。
日 時 ●12月8日（金）午後7時開演
場 所 ●サンサン横手
問合せ ●横手おやこ劇場 齊藤さん ☎32-0573

耿墨展

公募展入賞作品などの書道作品、約100点を展示します。
期 日 ●12月9日（土）～12日（火）
時 間 ●午前9時～午後5時30分
場 所 ●かまくら館5階（入場料：無料）
問合せ ●書道研究 耿木会 下田さん ☎42-1215

つかえる英語講座

アメリカ人の先生による講座です。あいさつからビジネスに使える英語まで学びます。
日 時 ●12月5日（火）・19日（火）午後7時～9時
場 所 ●かまくら館
問合せ ●若林さん ☎32-0077

小松鳳来遺作展

小松家所蔵の書画や、親交のあった佐々木原善の作品なども併せて展示します。活け花と呈茶席も用意していますので、ぜひご来場ください。
日 時 ●12月14日（木）正午～午後8時
場 所 ●かまくら館
問合せ ●小松さん ☎32-3231

特許検索・電子出願講習会

あなたの発明を特許出願してみませんか。初心者にもわかる特許の調べ方と出願の手続きが学べます。
日 時 ●12月19日（火）午後1時30分～4時
場 所 ●しすてむ工房（定員10人）
問合せ ●秋田県知的所有権センター 田嶋さん ☎018-860-5614

食育エコクッキング

自然食料理教室や、食育のゲームとクイズなどを行います。カウセンシングコーナーもありますので、お気軽にご相談ください。
日 時 ●12月26日（火）午前10時～午後3時
場 所 ●羽後町コミュニティセンター
申込期限 ●12月20日（水） ※託児あり、要予約
問合せ ●えがいの会 鈴木さん ☎0183-62-5291

親子創作教室「チャレンジ・ザ・冬」

陶芸や干支の置物、手打ちそばづくりなど様々なものづくり教室を開催します。詳しくはお問合せください。
期 日 ●12月と1月に開催
場 所 ●南部シルバーエリア
対 象 ●親子や大人・子ども単独での参加も可
問合せ ●南部シルバーエリア ☎26-3880

英会話中級クラス

英会話の中級レベルを目指して、外国人講師と楽しくトークを交わしませんか。
日 時 ●毎月第1・2・3火曜日午後7時～8時30分
場 所 ●男女共同参画センター（見学無料）
問合せ ●備前さん ☎36-2621

ナンの館 月例市民将棋大会

日 時 ●12月3日（日）午前10時から
場 所 ●軽食喫茶「ナンの館」
会 費 ●1,000円（昼食付き）
問合せ ●佐藤さん ☎090-3365-2720

市出身
洋画家

佐々木宗一郎展を開催

12月9日から
秋田県立近代美術館



横手市出身の洋画家、佐々木宗一郎の展覧会が県立近代美術館で開催されます。展示会では、ご遺族より当市に寄贈いただいた作品の中から二科展展出展作を中心に、約60点の作品が展示されます。没後10年を経た今でも色あせることのない佐々木宗一郎絵画の魅力をこの機会にぜひご覧ください。

■期 間 平成18年12月9日（土）から平成19年2月4日（日）まで
■観覧料 一般800円 学生600円 小中学生400円
■主 催 秋田県立近代美術館
■後 援 横手市、横手市教育委員会

■問合せ先 秋田県立近代美術館 ☎33-8855



ぶら

横手 VOL.14

【横手】後三年の役金沢資料館

「後三年の合戦(役)」において、源義家と清原武衡・家衡との最後の戦いがあった金沢柵は、横手市北部、美郷町と接する金沢地区周辺と言われています。義家が雁の乱れで伏兵を知った西沼、武衡が身を隠したと言われる蛭藻沼など、多くの地名・伝承が往時の景観を残して今日に伝えています。

その歴史を後世に伝える施設として、平成3年に建設されたのが「後三年の役金沢資料館」。館内には、郷土の文化人であった戎谷南山が東京国立博物館に通い続けて模写した

「奥州後三年合戦絵詞」をはじめ、金沢八幡宮の宝物を中心に、様々な文化財や貴重な歴史資料が展示公開されています。外観は三重の宝塔を、周囲は築地土塀をモチーフにしたもので、周囲と調和しながら、平安時代の風情を醸し出しています。

日本史においても、中世武家社会への幕開けとなった「後三年の合戦(役)」から、今年で920年。多くの武将らによって繰り広げられた戦いの歴史とその息づかいを貴重な資料の数々から感じてみてはいいかかでしょうか。

史上名高い「後三年の役」の歴史を堪能できる



三重の宝塔をモチーフにした外観



南山が模写した「奥州後三年合戦絵詞」



貴重な資料の数々を展示

後三年の役金沢資料館

- 開館時間 午前9時～午後4時
- 休館日 毎週月曜日(休日の場合はその翌日)
- 所在地 横手市金沢中野字根小屋102番地の4
- 問合せ 後三年の役金沢資料館 ☎37-3510

